# Rayブランド照明器具保証書

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と 本書をご持参のうえ、お買上げ販売店にお申し付け下さい。

製品輸送の場合は、輸送料などの実費を申し受けます。

製品名	Laminaire	Mary 40-40327	Mina 40-40328
●お客様			
お名前	お名前 TEL		
ご住所	Ŧ		
●お買上	が日 年	月	日
【保証期間】			
お買上げ日より本体 1 年間(電球(ランプ)などの消耗品は対象外)			
●販売店名・住所			
			TEL

#### ●印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認下さい。

- 1.ご転居、ご贈答などで、お買上げ販売店にお申し付けできない場合は、弊社お客様相談窓口にお申し付け下さい。
- 2.保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
  - (1) 使用上に誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷
  - (2) お買上げ後の輸送、移動(取付場所含む)、落下などによる故障および損傷
  - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害、異常電圧による故障および損傷
  - (4) 指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
  - (5) 車両、船舶などに搭載された場合に生じる故障および損傷
  - (6) 施工上の不備に起因する故障や不具合
  - (7) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障や損傷
  - (8) 本書の提示がない場合、および必要事項に記入がない場合や字句を書き換えられた場合
- 3.本書は日本国内のみにて有効です。

This warranty is valid in Japan

4.本書は、再発行いたしませんので大切に保存して下さい。

この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとで無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様 の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理などについて、ご不明の場合は、お買い上げの販売店もしくは弊社お客様相談窓口にお問合せく ださい。

4

#### お客様相談窓口 一

http://www.maxray.co.jp

東京 03-3791-2711

名古屋 052-252-9556

大阪 06-6967-0123

福岡 092-431-7824

# 取扱説明書 (ペンダント)

# Laminaire

# Mary 40-40327

# Mina 40-40328

このたびは、マックスレイ照明器具をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用になる前に必ず本説 明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

#### お客様へのお願い

本説明書(保証書付)は、いつでも確認ができる所に必ず保管してください。

# 安全に設置していただくために

- ●この器具は一般屋内用天井吊り下げ照明器具です。床や壁に取付けたり、下記の使用環境、条件では使用しないで ください。感電・火災・落下の原因となります。
- ・周囲温度が35℃以上の所
- ・屋外の水のかかる所や、風呂場など湿気の多い(湿度85%以上)所
- ・振動・衝撃の激しいところや、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所
- ・粉塵の多い所
- ●器具の施工は取扱説明書に従い確実に行ってください。施工に不備があると、**火災・感電・落下の原因**となります。
- ●器具を改造しないでください。**火災・感電の原因**となります。

# **介注** 意

- ●器具に表示された電源電圧の±6%以内で使用してください。**火災・感電の原因**となることがあります。
- ●器具の取付け方向には制限のあるものがあります。器具表示にしたがって正しい向きに取付けてください。**火災や 落下の原因**となります。

#### ■付属品 商品には下記の物が同梱されています

●取扱説明書×1

●電球(ランプ)×1

#### ■取付方法 図は抽象化した共通図です

# **企注** 意

## ガラスが破損しない様に十分にお気をつけて取付けを行ってください。

#### 1.取付け前の確認。

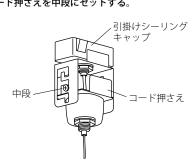
●取付けできる配線器具の確認を行ってください。

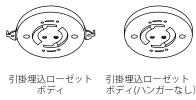
取付けできる配線器具 下記以外の場合は配線器具の交換が必要です。



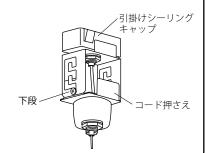


・上記引掛けシーリングボディを使用する際は コード押さえを中段にセットする。





・上記引掛けシーリングボディを使用する際は コード押さえを下段にセットする。



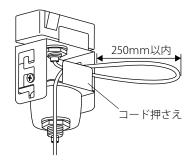
### 2.ワイヤーの長さを調節する。

- ●ガラスセードの落下・破損にご注意ください。
- ●ワイヤーの長さ調節の前にコードを引き出してください。 コード破損の原因となることがあります。
- ●ワイヤーを短くするときは、右図のようにワイヤーを上に 押し込み、長くするときはワイヤーアジャスターの先端の ポッチを押しながら、ワイヤーを引っぱってください。
- ●先端のポッチを押し込む際は、本体を手でしっかりと支え てください。落下によるけが・器具破損の原因となります。

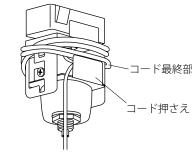
### 3.コードの長さを調節する。

- ●コードの長さがワイヤーより短くならない様にしてくだ さい。
- ●下図参照

①余ったコードを、 コードの押さえの右側から引き出す



②コードを巻き付け、 最終部をコード押さえに押し込む





#### 4.配線器具に引掛けシーリングキャップを取り付ける。

- ●カギ穴の巾が広くなっている部分にツメを合わせて差込み 時計方向にカチッと音がするまで回して固定する。
- ●取付けが不十分な場合、落下の原因となります。
- ●外す時は、ロックボタンを押しながら反時計方向に回して ください。
- ●右図参照

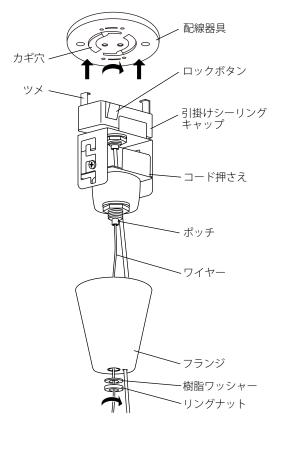
#### 5.フランジを取付ける。

- ●フランジを引き上げ、リングナットを締め付けて固定する。

### 6.付属の電球(ランプ)または、器具に表示された電球(ランプ) をソケットに確実に取付ける。

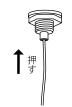
- ●本体表示にしたがって、指定された電球(ランプ)を使用して ください。指定以外の電球(ランプ)を使用すると、火災の原 因となることがあります。
- ●3ページ 雷球(ランプ)交換 参照

### ※ガラスはハンドメイドのため、若干の気泡などが入る場合が あります。



#### <ワイヤー長さ調節方法>

●全長を短くする場合



●全長を長くする場合



# 安全にご使用いただくために

- ●器具や電球(ランプ)を布や紙など燃えやすいもので覆わないでください。**火災・感電の原因**となります。
- ●電球(ランプ)交換の際には、本体表示にしたがって、指定された電球(ランプ)を使用してください。指定以外の電球 (ランプ)を使用すると、火災や器具故障の原因となります。
- ●器具を改造しないでください。**火災・感電・器具故障の原因**となります。
- ●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、**火災・感電の原因**となります。すぐにスイ ッチを切ってください。異常がおさまったことを確認して、販売店・弊社お客様相談窓口に修理をご依頼ください。

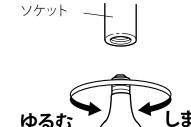
# **介注**意

- ●電球(ランプ)交換や、お手入れの際は、安全のため電源を切ってから行ってください。**やけど・感電の原因**となるこ とがあります。
- ●電球(ランプ)と商品などの被照射物との距離には制限があるものがあります。器具表示にしたがって十分な距離をと ってください。商品の退色だけでなく、火災の原因となることがあります。

## ■電球(ランプ)交換

- ●電球(ランプ)の交換は、電源を切り器具の温度が下がってから行っ てください。点灯中や消灯直後は、やけどや感電の原因となることが あります。
- ●電球(ランプ)交換の際には、本体表示にしたがって指定された電球 (ランプ)を使用してください。指定以外の電球(ランプ)を使用すると、 火災の原因となることがあります。





電球(ランプ)

# ■器具の寿命

- ●照明器具には寿命があります。設置して10年(使用条件は 周囲温度30℃、1 日10時間点灯、年間3000 時間点灯 です。) 経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行し ています。点検・交換してください。
- ●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などでは寿命が 短くなります。

# ■器具の保証

- ●この商品の保証期間は1年間です。電球(ランプ)・セード等 の消耗品は除きます。
- ●弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打 ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同 等機能を有する代替品を含みます。

# ■器具の点検

●1 年に1 回は弊社ホームページ記載の「安全チェックシート」 に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専 門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続 けると、火災・感電・落下の原因になります。

# ■器具のお手入れ

●汚れを落とす場合は、必ず電源を切って行なってください。 **感電・やけどの原因**となります。

シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤 をかけたりしないでください。変色・変質の原因となります。

2